

## IV. 渋川海岸・・・おかやまビーチスポーツ協会

- ◆ 開催日 平成27年9月5日(土) 6日(日)
- ◆ 場 所 岡山県玉野市渋川海岸
- ◆ 目 的 ビーチスポーツを通じて「青少年の健全な育成」「競技力・技術力の向上」「地域の活性化」を促進すると共に、海辺の文化、歴史の継承、環境保全とグローバルな人材育成を推進し、地域社会の発展に貢献する。
- ◆ 実施内容 参加者 81名

### 【ビーチクリーン活動】

関係者全員で浜辺の清掃活動を行います。

時には、観光客や散歩している方も巻き込んで、みんなで清掃を行います。

たばこの吸い殻、空き缶、ペットボトル、バーベキューの捨てがらなど、様々なゴミを拾うことで、環境の清掃はもちろん、私たちの心の中もきれいにできるのでないでしょうか。

### 【やってみよう！ビーチスポーツ教室】

砂の上でのスポーツは難しい・・・けど、楽しい！

靴をはくことが当たり前になっている現代っ子。実は子供たちの運動機能の発達において、ビーチスポーツほど優れたものはありません。

裸足で砂の上を歩く、ただそれだけで、バランス感覚を養い、姿勢を改善するとともに、しっかりとした体幹を築くことができます。

### 【vs 日本代表選手！】

世界に羽ばたけ、ちびっ子たち！

ビーチスポーツは世界共通の競技です。

ビーチバレーは、FIBVのワールドツアーがあり、ビーチテニスは、世界選手権があり、ビーチサッカーは、FIFAが主催するワールドカップがあります。

もしかすると、未来の日本代表は、ここから生まれるのかもしれない。

## ◆ 感 想

当日は、雨の影響を受けましたが、来場予定人数の約半分の方が参加くださり、①ビーチクリーン活動 ②各ビーチスポーツの体験 ③日本代表選手とのふれあい 以上3つから構成するイベント【おかやまビーチスポーツフェスティバル 2015】を無事、開催することができました。

昼には雨もあがり、来場してくださった方には、競技を通じて自然環境を守っていく地球環境スポーツのあり方や、それぞれの競技で活躍しているトップレベルの選手から「どのような楽しみがあるのか」また、「どのような思いで競技をしているのか」を生の声や実際のプレーで伝えることができました。また、ライフセービング部門から、海難事故などの緊急時の模擬対応から、命の大切さについて学ぶ体験も好評をいただき、来場者から「もっとたくさんの人に知ってもらいたい」と声をいただき、次回につなげるべき内容であると強く感じました。

達成状況として、来場者数には伸び悩みましたが、8つの競技団体が手をつなぎ、1つのイベントを成功させたことは、今後につながる財産だと確信しています。

### 事業実施によって得られた成果：

- ①多くの方に地球環境の大切さ、ビーチスポーツの良さを発信できたこと
- ②競技の枠を越えて、連携・協力・情報共有が取れる体制が構築できたこと
- ③世界で活躍している選手から、生の声・実際のプレーを伝えられたこと
- ④地域の支援体制が拡充したこと
- ⑤毎年続くイベントの基盤ができたこと
- ⑥選手の育成・健康増進に砂浜の環境が優れていることを発信できたこと

### 成功や失敗の要因：

#### 【成功の要因】

8つの競技団体と行政、地域団体が同じ目的をもって活動できたことが成功の要因だと感じています。

#### 【失敗の要因】

細かな情報伝達ミスがあり、そこから派生するものがほとんどでした。今後、情報ネットワークの強化と運営体制の明確化に努めます。



開会式



ビーチクリーン



ビーチバレー



ビーチテニス



ビーチサッカー